

# 時をつなぐ

DVD上映&アピール

吉岡 忍 よしおかしのぶ / 大木晴子 おおきせいこ / 神子島 健 かごしまたけし

コーディネート: 多摩平和イベント実行委員会

異議をとなえる“住民”が切り捨てられる今こそ考える

## 市民が主役であろうとした時代

### ——ベ平連 (ベトナムに平和を!市民連合) のメッセージ

# 反戦 平和



ベ平連の作った「殺すな」バッジ。字: 岡本太郎、デザイン: 和田 誠

かつて50年前の1960年代後半。ベトナム戦争反対、沖縄返還、公害、大学自治破壊などに対して、学生、労働者、農民が激しく「異議申し立て」の運動(闘い)を展開しました。当時のJATEC(反戦脱走兵援助日本技術委員会)や『週刊アンポ』の中心メンバーの吉岡 忍さん、新宿西口フォークゲリラの大木晴子さんから、その多様な運動の意義をお聞きしながら、目の前の「抑圧するもの—されるもの」の構造に立ち向かう、持続的な市民運動のかたちを考えたいと思います。

# 市民運動

当日はホールホワイエに、反骨の報道写真家・(故)福島菊次郎さんの写真パネルを展示。また、吉岡さんたち委員会の手によって、ベトナムホーチミン市の戦争証跡記念館に日本の反戦市民運動の資料として制作・寄贈された記録映像DVD『殺すな! Do Not Kill!』(2002年/60分・右)を上映します。



2019

# 6/30

(日) 午後2時から4時半  
(開場午後1時半/先着順)

[会場] 永山公民館ベルブホール 京王線・小田急線永山駅3分(多摩市永山1-5ベルブ永山5F)

[参加費] 500円 [主催・連絡先] 多摩平和イベント実行委員会 090-2745-5036 (加藤)  
tamaheiwa@gmail.com